

六甲山地のエキスパートを目指す方々への砂防講座

～六甲山自然案内人の会 出前講座～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

六甲山での自然案内人としての知識を学ぶために開催されている『エキスパート養成自然講座』の一環で、六甲山地の土砂災害と砂防事業について知っていただくために、出前講座を行いました。

概要

日時：平成26年7月26日(土)
13:00～15:00

場所：兵庫県立六甲山自然保護センター

主催：六甲山自然案内人の会

参加人数：53名



○六甲山地の砂防事業の取り組みを説明

六甲山地は地形・地質的に土砂災害の起こりやすい自然条件を備えており、周辺地域に度々被害をもたらしてきました。

阪神大水害（昭和13年）を契機として砂防えん堤の整備が始まり、現在では地形や地質に合わせて様々な種類のえん堤を整備していることを紹介



しました。その後、模型を使った土石流実験で、砂防えん堤の仕組み・効果のイメージを見ていただきました。

また、六甲山地での雨の状況をお知らせする「降雨状況通知システム」について紹介し、日頃から防災・減災への意識を持っていただくようお願いしました。



※「降雨状況通知システム」は、下記URLをご覧ください。

<http://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/camrain/pdf/rainfall.pdf>

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL : 078-851-0535

